

2012年、私たちが体験してきた すべての意識の変化が 集大成を迎える

プレアデス星人のサーシャ、集合意識体ジャーメインのチャネラーとして知られ、日本でもチャネラー養成講座を開いているリサさん。日本人の役割にまで言及していただいたリサさんのインタビューは、私たちがスターピープルであり、いまどういふ状況にいるのかを教えてくれている。

リサ・ロイヤル

翻訳◎甲斐さやか
Translation by Sayaka Kai

人間が創造界の一部だと 思い出す必要がある

——スターピープルの使命とは何でしょうか。

リサ この質問に答える前に、まず私自身の観点から「スターピープル」という言葉を定義したいと思います。私は25年以上、地球とほかの星の関係性をテーマに、チャネリングと研究を続けてきました。その結果、すべての人間がほかの星と関係をもっている、心から信じられるようになり、また、それを思い出す人と思えない人がいるということ

です。「スターピープル」とは、このつながりを思い出し、それを人生に組み込んでいく人々のことだと思います。

私たちの意識は、本質的に無限です。私たちはこの地球が生まれる前から数多くの人生を生き、地球を去った後もほかの惑星に生まれ、ライトボディのような表現形態をとって、さらに多くの人生を生きるといふことです。私たちのほとんどが、ほかの世界で何千回も生まれ変わって、ほかの人生での学びや知識をいまの生活に取り入れることで、地球の変容を助けようとしているのです。

リサ・ロイヤル

Lyssa Royal

米・アリゾナ在住。大学で心理学を専攻し、その研究を通して催眠に興味をもつようになる。在学中の1980年代初めにストレス・マネージメント目的で自己催眠法を習得し、それを通して自分の天性の直感能力を発見する。1985年以来、世界中でセミナーや聖地ツアーを提供するようになり、1990年からは日本でもセミナーを行っている。
<http://neo-delphi.net/>
<http://www.lyssaroyal.com/>

スターピープルの使命は一人ひとり違います。私のようにスター・コネクション（ほかの星とのつながり）をよく覚えていて、ほかの人がそれ思い出すお手伝いをしている人もいます。これは、私のようなチャネリングを通してでもできますが、アートや漫画、フィクション小説、映画といった、メインストリートの方法を通して行うこともできます。

自分には特に伝えるべき重要な情報は無いと思っている主婦のような方でさえ、世界に影響を与えることはできます。最初のステップは、まず自分と星とのつながりを感じ、それを理解し、受け入れることです。いったんそれができれば、星の世界を意識した波動を、自動的に発信することになります。

人類は宇宙探索の手をさらに広げようとしています。しかしその前に、人間がより大きな創造界の一部であ



り、すべてがつながっていることを思い出さなければなりません。そうではないと、これまで地球でやってきた辛い選択を繰り返してしまいうからです。人類が次の進化のステージに進むためには、古代からの宇宙とのつながりと、それを通じて地球がどのようなにして発展してきたのか、理解しなければなりません。

— プレアデス人のサーシャさんはリサさんの未来世とのことですが、私たちも未来世とチャネリングすることは可能ですか。

リサ 私がチャネリングする存在のひとりであるプレアデス人のサーシャは、自分が私の未来世だと言っています。彼女が初めて私のもとに来た1988年当時はなかなか信じられませんでした。時とともに、それが真実であることが受け入れられるようになりました。サーシャは私にとつて素晴らしいガイドであり、誰もが自分の未来世とつながることができることを教えてくれました。

私たちはホログラムのような存在です。つまり、過去、現在、未来という認識は幻想だということ。真のリアリティ（現実）においては、すべてが同時に起き、私たちは毎瞬、あらゆるものつつながっているのです。過

去世退行を行ったことのある人はわかると思いますが、誰もが自分のほかの側面とつながる能力をもっています。

私はいま、日本で1年間のチャネラー養成講座を開いています。私はこのクラスを教えていて、人はそのためのツールさえあれば、簡単に自分の未来世やハイヤーセルフとつながれる様子を見てきました。その最大の障害となるのがエゴです。エゴは、そうしたことが気のせいだと思ひ込ませようとしています。チャネリングを学び、チャネラーとして成長するためには、先生と何らかのサポート・システムが不可欠です。チャネリングのプロセスが始まるために必要なワークをすれば、誰もがチャネリングできるようになるでしょう。

「星の系譜」を理解すれば 人類は種として目覚める

— リサさんの著作『宇宙人遭遇への扉』の中で、90パーセントの地球人はすでに宇宙人と遭遇しているが、地球人に受け入れる準備がないとありました。アセンションが近いといわれているいま、地球人の状況は変わっていますか。

リサ 『宇宙人遭遇への扉』の中で、サーシャは、ほとんどの人がすでにコ

ンタクト(宇宙人遭遇)を体験していると言っています。特に幼少期において。大抵のコンタクト体験は、夢の中で起きます。

コンタクト体験は、私たちの意識の成長の度合いによって、やりやすくもやりにくくもなります。これは、コンタクトが通常の覚醒した現実の枠組みの外で起きるからです。多くの宇宙種族にとつて、人間の通常の覚醒意識はコンタクトしにくい周波数です。瞑想家など、変成意識状態を長期間保つことができる人は、より簡単にコンタクト体験をすることができますが、全くトレーニングを受けしていない人の場合は難しいかもしれません。

コンタクトとは、単に宇宙船を見たり、宇宙人と握手するという体験ではなく、異なる意識同士が深いレベルで出会うことです。「人類はまだ準備ができていない」という情報があります。それはそういう意味なのです。

人類全体として、コンタクトの準備ができていくかどうかはわかりませんが、その時が近づいていることは確かです。私たち一人ひとりが目覚めるために必要なワークをし、自分のスター・コネクションを思い出すにつれ、地球にとつて不可避な惑星規模のコンタクトの時期が近づくと

しょう。そして、私たちが決してひとりではないことに気づくのです。

— 今後、地球人の意識は、どういう方向に向かえばいいでしょうか。

リサ 私がチャネリングする存在たち(サーシャとジャーメイン)は、人が自らの星の系譜を深いところで理解するのを助けたいと思っています(この情報の一部は『プリズム・オブ・リラ』に書いています)。私たちが個人レベルで、また地球レベルで「星の系譜」について理解すればするほど、人類は種として目覚め、変容することができるといえます。なぜなら、そうすることで、自分という存在のホログラム全体にアクセスすることができるからです。

この目的を達成するため、ジャーメインは最近、自分の「星の系譜」を探るための、108枚のカード情報をチャネリングで伝えてきました。私のチャネリングの個人セッションにきた人の多くが、自分の星の系譜について知れたがため、自分でその情報にアクセスできるようツールがあればベストだ、とジャーメインが考えたからです。このカードは「ギヤラクティック・ルーツ・カード」と言います。

このカードは、「私はプレアデス出

身です」などの単純な情報にとどま
りません。このカードは創造のプロ
セスそのもの——つまり、私たちと
いう存在が一体性から生まれ、その
後、断片化と二極性を体験し、いま統
合と一体性に戻ろうとしていること
を念頭に置いたものです。また、あ
なたのいまの人生のカルマ的学びと
なっている、ほかの星での体験につ
いて理解させてくれます。このカード
は、ホログラムのような多次元意識
としての私たちの全体像を見せてく
れるのです。

外界の「嵐」には 定期的な瞑想が効果的

——地球人にとっての大規模な意識
のシフトは2020年までに起こる
とのことですが、そのとき地球人は
どうなっているのでしょうか。

リサ 2020年という時期につ
いては聞いたことがありませんが、
2012年の重要性和意識のシフト
については、サーシャが言及していま
す。しかし、このシフトは、ボタンを
押すような自動的なプロセスではな
いようです。この意識のシフトはか
なり前から(何十年前かそれ以上)始
まっています。2012年は、この
プロセスがピークに達し、私たちが
何千年ものあいだ体験してきた、す

べての意識の変化が集大成を迎える
時期です。

では、その変化はどのような形で
外の世界に現れるのでしょうか。それ
は誰にもわかりません。おそらく、
もはや機能していないシステムは崩
壊し(いまの経済崩壊がそうです)、
共同体やコミュニティをベースにし
たあり方、権力をエリートから遠ざ
けるあり方に変わるような気がしま
す。しかし、ジャーメインやサーシャ
の話の中でひとつだけ確かなのは、
この変化が私たちに理解しやすい直
線的な方法では起きない、というこ
とです。その結果、私たちは少し方向
感覚を失うような体験をするでしょ
う。彼らは、定期的な瞑想することの
大切さを説いています。そうすれば、
外界で「嵐」が吹き荒れているとき
も、内面に意識を集中させることが
できます。これは、このプロセスで不
可欠なステップです。

——かつて、日本は宇宙人の文化交
流センターでもあったようですが、
現在でもその役割はありますか。ま
た、これからの日本がやるべきこと
は何でしょうか。

リサ 私は、古代日本とETの関係
性について、これまで何度もチャネリ
ングをしてきました。古代日本は多

くのETと関係を持ち、その関係性
は何千年も続き、地球のほかの地域
でも同じようなことが起きていまし
た。古代から重要な文化交流が行わ
れてきた場所のひとつに、宮島が挙
げられます。

では、日本がまだそのような役割
を果たしているかについてですが、よ
り精妙なレベルで果たしていると思
います。何千年の昔は、地球の全域で
ETの存在がオープンにされていま
したが、いまはそうではありません。

サーシャとそのコンタクト・チーム
は、しばしば富士山上空を飛び回っ
ています。サーシャによれば、富士山
は、地球と宇宙を行き来するETエ
ネルギーの主なポータルになってい
ます。ですから、富士山近辺に行く
機会がある人は、是非、静かな時間を
とってそのエネルギーと同調して
みてください。西湖と箱根は、特にE
Tのエネルギーが強い場所です。も
ちろん富士山そのものもそうです。

日本の方のすべきことは、ただ内
なるガイダンス(導き)の声とつなが
り、耳をすまふことだと思えます。昔
の文献に興味がある方は、古事記や
竹内文書のような文献を、これまで
とは違う視点から読んでみるのもい
いでしょう。そういった情報をET
的な視点で解釈すると、驚くような
発見があるかもしれませんよ。



Information

『ギャラクティック・ルーツ・カード』
リサ・ロイヤル著
鏡見沙郷訳
ヴォイス 3,150円(税込)

★読者プレゼント
リサさんのインタビューにも出てきた『ギャラクティック・ルーツ・
カード』を、1名様にプレゼントいたします。ご希望の方は、差込
ハガキに「ギャラクティック・ルーツ・カード希望」とお書きの上、
お申し込みください。
※カードに関する詳細は、ヴォイスのHPをご覧ください。
<http://www.voice-inc.co.jp/>



『プリズム・オブ・リラ』
リサ・ロイヤル、
キース・プリースト共著
星名一美訳
ネオデルフィ
1,575円(税込)



『宇宙人遭遇への扉』
リサ・ロイヤル、
キース・プリースト共著
星名一美訳
ネオデルフィ
1,680円(税込)